

コスモス 2月号

第74巻 第2号

◆宮柊二カレンダー(83) 二月の歌

水のべの木の芽のごとくすくすくと伸びよわ
が孫柊二の男の孫
歌集『恒河沙』

初出は「婦人の友」一九八七年一月号。「よろこ
び」五首中の一首。長男を出産後、産院から戻ると、
夫の父宮柊二はベッド脇の車椅子に座って待ってい
てくださった。義父は眠る赤子を抱き、「かわいい、
かわいい」と二度つぶやかれた。義父にとっては三
人目で初めての男の孫だった。「ふうちゃん、豊子
さんおめでとう。兄さん良かったね」と叔父夫婦が
来られた。実弟、長男、孫が揃い、義父はどんなお
気持ちだったのだろう。この男の孫は現在、コスモ
ス会員となり学んでいる。
(岩本豊子)